

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	広域的な水循環健全化推進調査経費		担当部局庁	水管理・国土保全局 水資源部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H13~		担当課室	水資源計画課		課長 宮崎 正信		
会計区分	一般会計		施策名	6 水資源の確保、水源地域活性化等を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	水資源の利用に当たっては、多大なエネルギー消費を伴う場合も少なくないため、地球温暖化の観点から、上下水道、農業用水、工業用水等の水循環に係る分野における温室効果ガスの排出削減、省エネルギーにつながる方策について検討することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	全国の主要都市圏における水道用水施設、工業用水施設、農業用水施設、下水道施設等について、施設の配置状況、CO2排出量、使用電力量等を分析・整理するとともに、低CO2、省エネルギーのあり方について有識者、自治体、民間企業等へのヒアリングを行った。また、地域・流域単位でCO2排出量を算定するための課題の整理を行った。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	29.458	18.468	16.621	10.382	9.338	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	29.458	18.468	16.621	10.382	9.338	
		執行額	28.716	17.116	11.795	-	-	
	執行率(%)	97.5	92.7	71.0	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	渇水影響度 (渇水による影響を、取水制限率と取水制限日 数との積で表したものの)		成果実績		12,079日・%	7,259日・%	2,255日・%	5,300日・% (23年時点の 過去5年平均)
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	調査流域数		活動実績 (当初見込 み)		2	5	6 (6)	- (1)
単位当たり コスト	2(11.795百万円/6流域)		算出根拠	実績額:22年度実績額 11.795百万円 調査流域数:6流域				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.136	0.136	旅費単価の見直しによる減額 調査・検討にかかる人件費の減額				
	委員等旅費	0.347	0.339					
	水資源対策調査費	9.899	8.863					
計	10.382	9.338						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度の業務発注については、より競争性を高めた契約手続き(総合評価落札方式)を採用することにより、効率的・効果的で競争性を確保した予算執行を図った。		
予算監視・効率化チームの所見			
		引き続き効率的な事業実施を図るとともに、温室効果ガスの排出削減につながるよう調査内容の重点化、水に関する他省庁の施策との連携を図る。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		引き続き効率的な事業実施を図るとともに、温室効果ガスの排出削減につながるよう調査内容の重点化、水に関する他省庁の施策との連携を図るため、調査内容を精査し、関係省庁と連携して、モデル地域における調査を実施する。	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
		なし	

※平成22年度実績を記入

国土交通省
12百万円

各業務の発注及び監督

【一般競争入札】

A. 民間企業(1社)
12百万円

広域的な流域における
健全な水循環系の構築
に関する調査検討業務

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.パシフィックコンサルタンツ(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	4			
直接経費	旅費交通費、印刷製本費、ヒアリング経費	1			
諸経費	諸経費	5			
技術経費	技術経費	2			
計		12	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パンフィックコンサルタンツ(株)	広域的な流域における健全な水循環系の構築に関する調査検討業務	11.55	3	77.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					